

平成 3 1 年度 岡崎市立北中学校 総合的な学習の時間「輝づな学習」全体計画

総合的な学習の時間 〈テーマ名〉  
「輝づな」～であい・つながり・ふかめあい～

「輝づな学習」の概要

「自分を大切にできる」「お互いを認め合い、他者とつながることができる」「岡崎の人とのつながりを大切に思うことができる（岡崎の心の醸成）」「地域の環境から日本さらには世界に視野を広げ、自分自身のあり方について考え、行動することができる（環境教育）」そういった生徒の育成のために ESD を取り入れながら総合的な学習の時間を実施する。『であい・つながり・ふかめあい』をテーマに、3年間を見通し、生徒に身につけさせたい力を明らかにして内容を精査し立案した。課題を見つける力・探究する力・まとめる力・表現する力・生かす力の育成をめざす。

「輝づな学習」の目標

3年間を通して「自分の生き方」について考え、自ら見つけた課題を自ら解決できる力（生きる力）を育てる。

《めざす生徒像》

- 自ら課題を見つけることができる生徒
- グローバルな視野に立って、自分自身のあり方を見つめることができる生徒
- 課題に対して自ら表現・発信できる生徒

生徒に身につけさせたい力

<目標の自立> ○課題を見つける	A. 課題を見つける力
<方法の自立> ○課題を解決・実現する	B. 課題を探究する力
<内容の自立> ○振り返って意味づける	C. まとめる力 D. 表現する力 E. 学習したことを生かす力

【年間指導計画】

	第 1 学年 (50 時間)	第 2 学年 (70 時間)	第 3 学年 (70 時間)
テーマ	「であい」 人・学区や岡崎の環境との出会いの中から、自分自身の課題を作り上げる。	「つながり」 体験活動で得た実感や感動をもとに探究を深める。	「ふかめあい」 視野を広げ、自分の生き方を見つめ直し、その思いを表現・発信する。
年間の課題とその内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇新しい仲間・先生との出会い(5) ・自己紹介</li> <li>◇学区の環境との出会い(30) (防災教育・ESD)</li> <li>① 防災の意識を高める ・起震車体験</li> <li>②学区再発見 ・学区内の地形 ・市役所ハザードマップ検索</li> <li>③学区防災を考える ・地震経験者が困ったこととの調査 ・防災トイレの作成 ・北中祭で発表 ・防災トイレ配布、紹介</li> <li>◇学区や岡崎の環境との出会い(15) ・在来種と外来種について知る。</li> <li>◇職業調べ ・様々な職業の方を招き講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の教科との関連</li> <li>●生徒会 美化活動</li> <li>●社会 岡崎の地形</li> <li>●理科 身近な生物</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇岡崎の人たちとのつながり(40) (岡崎の心の醸成・環境教育・ESD)</li> <li>①職場体験活動 ・将来の夢を考える ・職業適性検査 ・職場見学計画・実施 ・自治体、企業のエコ・防災意識をインタビュー ・お礼の手紙 ・学年発表会（まとめ）</li> <li>②身近な環境を考える ・発電のしくみと種類を知る。 ・様々な発電方法のメリットとデメリットを考える。</li> <li>◇この町は私たちが守る～学区防災を考える～(25) (防災教育・ESD) ・防災に関する企業見学又は講演会 ・防災フェスタ開催 ・個人・グループ別追究活動 ・学年発表会</li> <li>◇家族や仲間とのつながり(5) (ESD) ・スキー学習計画 ・スキー学習実施 ・立志の式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の教科との関連</li> <li>●生徒会 美化活動</li> <li>●社会 日本におけるエネルギー問題</li> <li>●スキー 学習</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇日本のすばらしさ再発見(5) (国際教育・ESD) ・修学旅行計画・実施 ・防災施設見学 ・防災施設見学のまとめ</li> <li>◇学区で災害が起きた時中学生としてできること(20) (防災教育・ESD) ・個人・グループ別学習 ・未来の北中学区を見据えた防災に関する提案 ・応急処置体験 ・過去起きた水害の調査 ・今後の災害に備えてできることを考える ・防災リーフレット作成、感想交流</li> <li>◇北中生としての誇り(45) ・自己の特色と適性を知る。(1 学期より進路面談、高校調べ) ・輝づなソーラン(2 学期) ・生き方講演会(ゲスト) ・進学説明会、学習相談 ・進路面接 ・校内ボランティア活動 ・ソーランを後輩に継承し、思いを発信しよう</li> </ul>

【評価方法】

- ・各学年で身につけさせたい力に基づいた評価を行う。
- ・ポートフォリオ、自己評価、振り返りカード、保護者や地域の人の感想や意見を参考にする。